

発 言 通 告 書

発言者氏名	大村洋子
発言の会議	令和4年 2月28日 本会議
発言の種類	質 疑、一般質問、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、一問一答
答弁を求める者	市 長

【件名及び発言の要旨】

Ⅰ 議案第 59 号 猿島公園トイレ新築工事請負契約の変更契約締結について

- (1) 本工事はいつ頃から発案・構想され、設計や調査にはどの程度の規模や金額をかけ準備されてきたのか。
当初から、海上における資機材運搬、島への本格的浄化設備の設置等、全国的にみても珍しく経験値の乏しい工事だと言われていたが、設計や調査の内容はそれにふさわしいものだったのか、併せて伺う。
- (2) 特殊なプロジェクトの設計、調査の判断や評価は誰がどのように行ってきたのか。
- (3) 金額や規模もさることながら、本市の知見の総力を挙げて行うことが大切である。海岸部や港湾の知見を持つみなと振興部、地盤作業の経験を持つ土木部、浄化槽設備作業にたけている資源循環部等庁内の関係部局との連携はされてきたのか。
- (4) 今回の件は本市における技能分野の質の低下も一つの要因ではないかと感じるところであるが、市長の御所見を伺う。
- (5) 必要ならば変更すればよいという悪しき風潮も生まれかねない。工事の中断も余儀なくされ、作業する方々のモチベーショ

ンにも影響が出ると思われる。工事に関わる本市職員の意識、事業者に与える影響について市長のお考えを伺う。

- (6) 議会に上程され、議案として議決されているのだから、契約の重みと同様、議決の重みもあると思うが、市長はいかがお考えか。
- (7) 今回の猿島公園トイレ新築工事の見積りの甘さについても、十分な調査や庁内の連携よりも「スピード感重視」で進めてきたからではないかと思うが、市長はいかがお考えか。
- (8) 度々このようなことがあっては困る。市の公共事業を巡る設計、調査、工事契約、これら一連の施策を進めていくに当たって市長の姿勢を改めて伺う。